

青 青 た 船 万 跳 水 臆 石 生 徒 水 オルガンの雲踏むペダル梅雨 緑のカ 病な蚕 紫蘇 の名でひと呼んでをり松魚糶 ね橋や日傘の母と見たやう 羊羹をとこ弱音 きるとは 歩圏に消 打 庭 情 て が に つてをり क्षा 0) ^ みを持 奇 る ン 豆ぐい 葉脈な 0) ヴァ 数 えたる本屋梅雨 も 躍り乍 少し L 0) 0) たぬ 廃 スに入る風 白 ぞり雨滴落 と押し出 は 哲 流され 業 ら の見え隠 遠 学 男や 0) 啜 0) ざ く 薄 鮮魚 ŋ 青嵐 水 せ け 0) 深 馬 る 筆 な n ŋ 9 ŋ 七田 森村 藤代 栗城 栗坪 関根 平松うさぎ 篠藤千佳子 川高郷之助 基之 和子 文子 葉子 康明 梨邨 江風 英紀

脱ぎ捨てる先入観と汗のシャ 恋も句も受け炎天のポストな 手を通しこころ通して羅をまとふ 午開場茅の輪に扉あるやうな 帝の力抜きたる茜 紙に水滲むが如く田水張る 物 立 中花錘 書 を生とし松の芯伸 か 0) 屋の飾りは 水よ 0) のこんな所に夫の文字 の大円 な酒も薬もなく眠れ ひとつ沈みて原爆忌 前置き去り夏休 ŋ 0) 枷を誰 上にゐて涼 刃物青葉冷 日 B 持 びる 空 ち ッ ŋ ひ 栗原 吉田 田所 千田 頓所 木村 楠原 辻 荒井千佐代 林 昭太郎 能美昌二郎 宮内とし子 髙橋あさの 美奈子 公子 公子 政江 百里 友枝 幹子 節子 寿子

正

炎

和

刃

水

子







脈